

## —紋別市—

## 紋別港におけるみなとオアシスの取組について

## 1. はじめに

紋別港の修景厚生港区である港南地区は、オホーツクの環境を活かし冬季の流氷観光を主軸とした観光拠点づくりが進められ、「流氷砕氷船ガリンコ号Ⅱ」や「氷海展望塔オホーツクタワー」などの市を代表する施設が集約するエリアは「ガリヤ地区」の愛称で市民、観光客から親しまれている。



ガリンコ号Ⅱとオホーツクタワー

## 2. みなとオアシスもんべつの取組

「みなとオアシスもんべつ」は、平成26年1月の認定以降、港を利用した地域活性化を目標に様々な取組を行っており、夏季には親水防波堤をバックに市内学校の吹奏楽部による海洋コンサートを実施、冬季にはオホーツクタワー、親水防波堤にイルミネーションを設置し、2月の流氷まつりにおいて点灯式を実施するなど、港への誘客促進に取り組んでいる。



海洋コンサート



防波堤イルミネーション

## 3. Sea級グルメ全国大会の開催

昨年8月25日、26日には「第11回みなとオアシスSea級グルメ全国大会inもんべつ」が開催された。年に一度全国各地のみなとオアシス自慢の海産物を用いた「Sea級グルメ」が一堂に集まりグランプリを競う本大会は、今回は道内外から18団体が参加。来場者はそれぞれの地域の特色を活かしたSea級グルメに舌鼓を打つことができた。そのほか、ステージイベントやガリンコ号の乗船体験なども実施し、会場の盛り上げや周辺観光施設の利用促進にも繋がった。イベント中は台風接近により悪天候に見舞われる場面もあったが、2日間で約1万名のご来場を頂き、市内外問わず多くの方々に紋別港の魅力、みなとオアシスの取組を知って頂く絶好の機会とすることができた。官民一体となって準備・運営を行った本大会は、港を舞台としたグルメイベントとしては過去最大級のものとなった。今回のイベントで得た経験を活かしながら、今後も継続した地域活性化の取組を行っていききたいと思う。



Sea 級グルメ会場の様子

## 4. これから本番～紋別港の流氷観光

冬季の紋別港では、ガリンコ号による港内クルーズをはじめとした流氷観光を楽しむことができます。また、平成31年2月8日～11日にはガリンコステーション横駐車場にて、冬季の一大イベントである「もんべつ流氷まつり」が開催され、多くのお客様にご来場を頂きました。今後も様々な催しが予定されておりますので、ぜひ冬の紋別港に足を運んで頂きたいと思っております。

(紋別市 建設部港湾課 中島 悠介)